

# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年7月31日

上場会社名 株式会社ヤギ  
 コード番号 7460 URL <https://www.yaginet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 八木 隆夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 三浦 明石

TEL 06-6266-7300

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	27,327	2.4	540	910.9	540		344	
29年3月期第1四半期	27,991	3.8	53	85.6	30	94.0	0	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 677百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 835百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	41.11	
29年3月期第1四半期	0.05	

(注) 平成30年3月期第1四半期の経常利益の対前年四半期増減率は、1,000%以上となるため「-」と記載しております。また、親会社株主に帰属する四半期純利益の対前年四半期増減率は、平成29年3月期第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益が損失であったため「-」と記載しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	59,722	32,555	54.5
29年3月期	60,271	32,287	53.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 32,550百万円 29年3月期 32,282百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		47.00	47.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		47.00	47.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	115,000	1.9	3,300	19.9	3,600	35.4	2,500	58.6	297.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	10,568,000 株	29年3月期	10,568,000 株
----------	--------------	--------	--------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	2,180,590 株	29年3月期	2,169,567 株
----------	-------------	--------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	8,387,416 株	29年3月期1Q	8,398,652 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成29年5月12日に公表いたしました連結業績予想について本資料において修正しておりません。本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(会計上の見積りの変更) .....	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済・金融政策の効果もあり、企業収益や雇用は緩やかな回復基調にあったものの、アジアや中東における地政学リスクや新興国・資源国の景気動向など先行き不透明な世界経済を反映し、個人消費は依然として弱含みに推移しました。繊維・ファッション業界におきましても、衣料品需要が盛り上がり欠けるなど、一部の高付加価値商材を除いて、総じて低調な状況となりました。

このような状況の下、当社グループは、平成30年3月期を初年度とする3カ年の新中期経営計画「SPARKS 2020」を策定し、「総合力発揮の強化」「新領域への挑戦」「構造改革の実行」の3点を重点方針とし、「新しい商社像」を示せるリーディングカンパニーとなるべく挑戦する意思を明確化しました。その実行に向けて、差別化商材の供給力強化や優良取引先との取り組み深耕、国内外のグループ経営基盤の強化を推進いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は27,327百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益は540百万円（前年同期比910.9%増）、経常利益は540百万円（前年同期比509百万円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は344百万円（前年同期比345百万円増）となりました。

なお、事業セグメント別の売上高の状況は、以下のとおりであります。

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 平成29年3月期 百万円	当第1四半期連結累計期間 平成30年3月期 百万円	増減率 %
繊維セグメント			
原料分野	5,136	4,879	△5.0
テキスタイル分野	3,522	3,681	4.5
繊維二次製品分野	18,101	17,599	△2.8
その他	1,137	1,057	△7.0
小計	27,898	27,219	△2.4
不動産セグメント	93	107	15.4
合計	27,991	27,327	△2.4

(2) 財政状態に関する説明

①流動資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ1,297百万円減少し、44,479百万円となりました。これは、現金及び預金が減少したことが主な要因であります。

②固定資産

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べ748百万円増加し、15,243百万円となりました。これは、投資有価証券が増加したことが主な要因であります。

③流動負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ1,024百万円減少し、18,808百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が減少したことが主な要因であります。

④固定負債

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ206百万円増加し、8,357百万円となりました。これは、投資有価証券の時価評価差額の増加に伴い繰延税金負債が増加したことが主な要因であります。

⑤純資産

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ268百万円増加し、32,555百万円となりました。これは、時価の上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことが主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想（平成29年5月12日に発表いたしました連結業績予想）から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,070,869	4,838,708
受取手形及び売掛金	26,354,498	25,822,362
電子記録債権	4,322,953	5,436,084
たな卸資産	6,516,381	6,319,801
繰延税金資産	796,136	883,577
その他	1,040,962	1,556,985
貸倒引当金	△325,068	△378,297
流動資産合計	45,776,733	44,479,222
固定資産		
有形固定資産	4,774,690	4,802,771
無形固定資産		
のれん	640,473	576,425
その他	35,210	34,001
無形固定資産合計	675,683	610,427
投資その他の資産		
投資有価証券	6,253,149	6,695,520
その他	3,932,245	4,316,936
貸倒引当金	△1,141,409	△1,182,548
投資その他の資産合計	9,043,986	9,829,908
固定資産合計	14,494,360	15,243,106
資産合計	60,271,094	59,722,329
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,620,010	9,645,298
電子記録債務	1,547,201	1,674,512
短期借入金	2,337,293	2,448,858
未払法人税等	680,646	321,512
賞与引当金	435,965	331,709
その他の引当金	218,494	183,811
その他	3,993,145	4,202,908
流動負債合計	19,832,756	18,808,610
固定負債		
長期借入金	4,796,462	4,890,036
繰延税金負債	780,667	918,862
引当金	172,838	181,530
退職給付に係る負債	989,349	1,003,737
その他	1,411,634	1,363,780
固定負債合計	8,150,952	8,357,947
負債合計	27,983,709	27,166,557

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,088,000	1,088,000
資本剰余金	805,188	805,188
利益剰余金	29,973,554	29,923,928
自己株式	△1,629,925	△1,645,077
株主資本合計	30,236,818	30,172,039
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,881,822	2,191,309
繰延ヘッジ損益	99,587	133,429
為替換算調整勘定	21,465	12,884
退職給付に係る調整累計額	42,942	41,278
その他の包括利益累計額合計	2,045,818	2,378,901
非支配株主持分	4,747	4,830
純資産合計	32,287,384	32,555,772
負債純資産合計	60,271,094	59,722,329

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	27,991,918	27,327,151
売上原価	24,494,698	23,830,906
売上総利益	3,497,219	3,496,245
販売費及び一般管理費	3,443,791	2,956,128
営業利益	53,427	540,116
営業外収益		
受取利息	7,513	5,382
受取配当金	75,798	68,176
為替差益	-	16,022
持分法による投資利益	4,270	-
その他	31,692	37,236
営業外収益合計	119,275	126,818
営業外費用		
支払利息	15,558	20,319
売上割引	5,391	5,108
貸倒引当金繰入額	-	87,863
為替差損	99,342	-
持分法による投資損失	-	6,235
その他	21,481	6,575
営業外費用合計	141,774	126,103
経常利益	30,928	540,831
特別利益		
固定資産売却益	-	17,962
投資有価証券売却益	-	15,867
特別利益合計	-	33,829
税金等調整前四半期純利益	30,928	574,660
法人税等	31,280	229,808
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△352	344,852
非支配株主に帰属する四半期純利益	26	64
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△379	344,787

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△352	344,852
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△464,640	309,505
繰延ヘッジ損益	△350,814	33,841
為替換算調整勘定	△19,799	△8,581
退職給付に係る調整額	△336	△1,664
その他の包括利益合計	△835,591	333,100
四半期包括利益	△835,944	677,953
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△835,972	677,870
非支配株主に係る四半期包括利益	28	83



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。